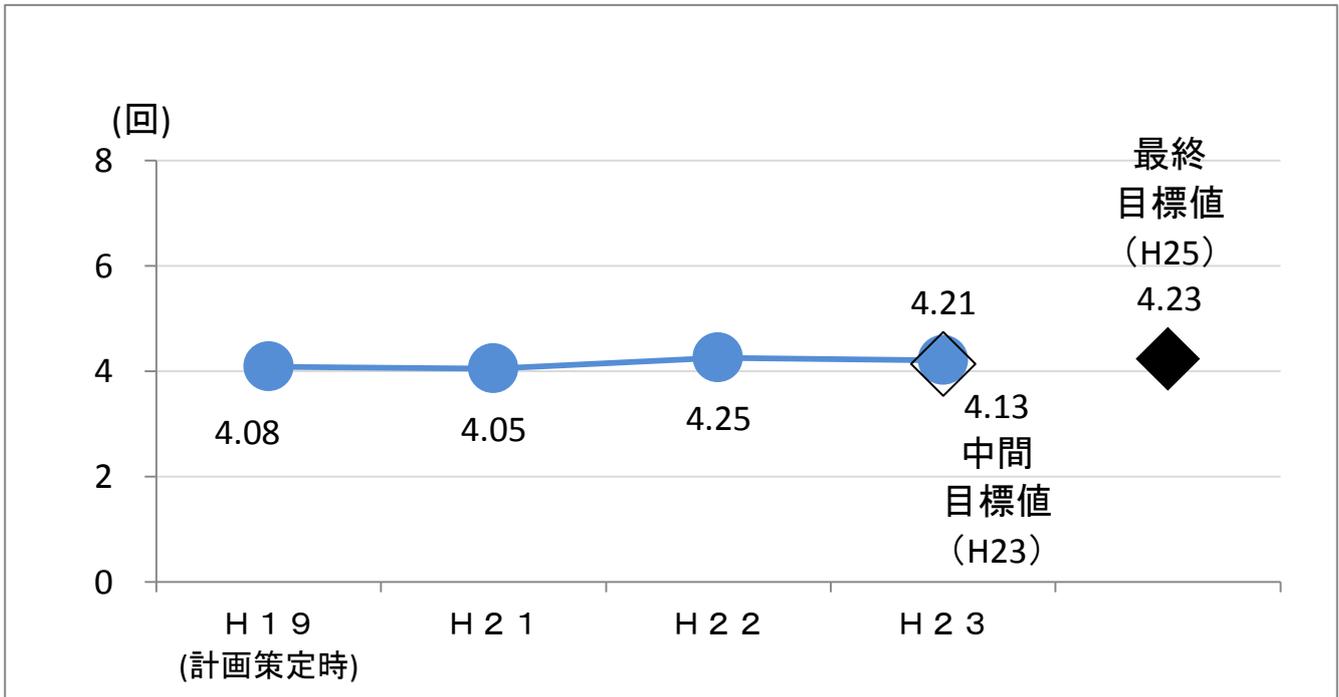
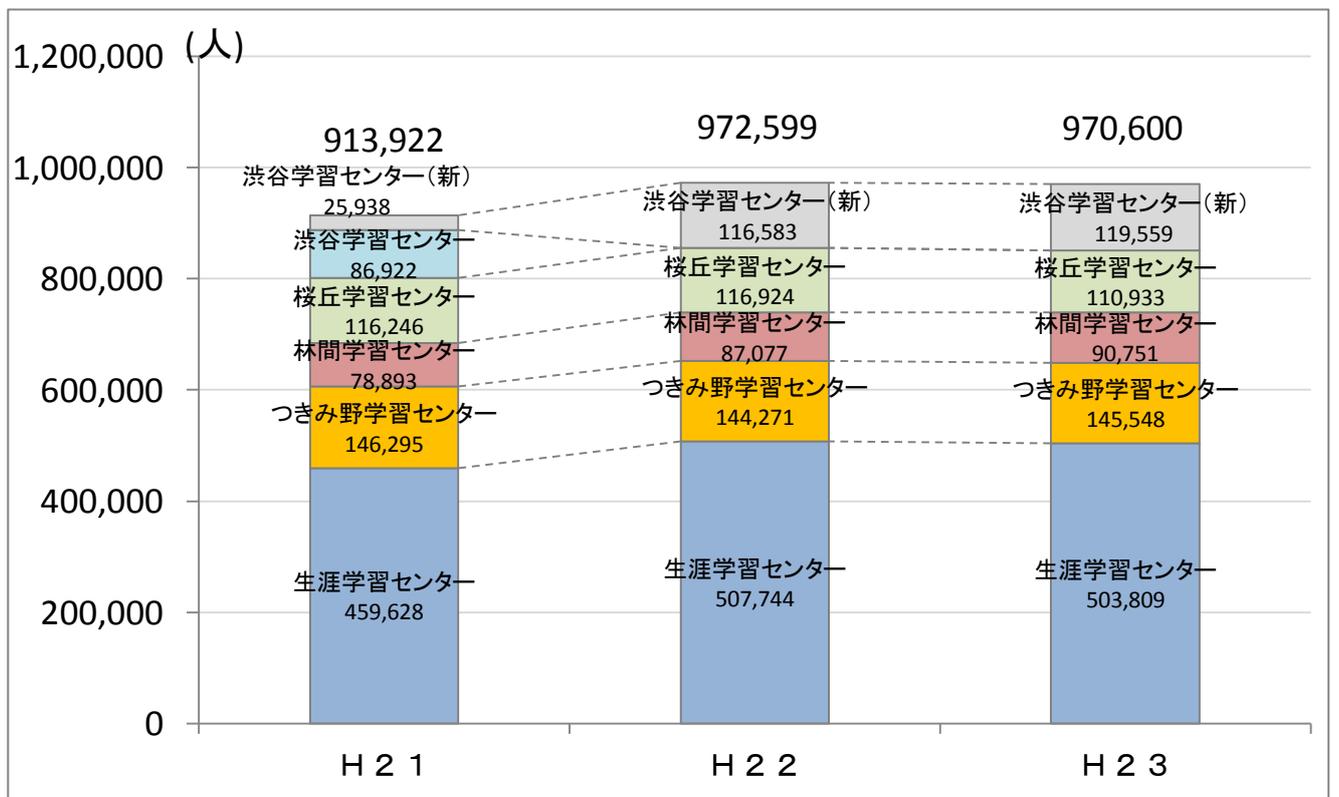


249. 市民一人あたりの学習センター年間利用回数 * 成果を計る指標

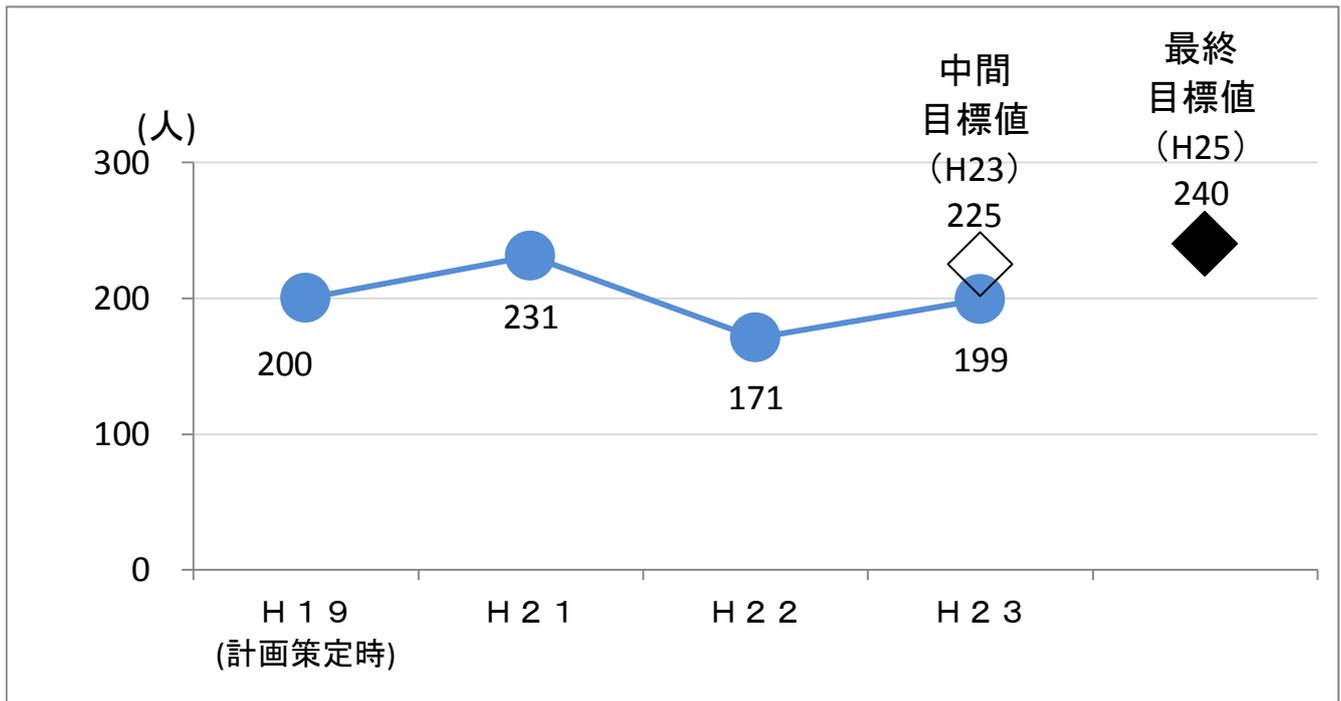


250. 生涯学習センターの利用者数

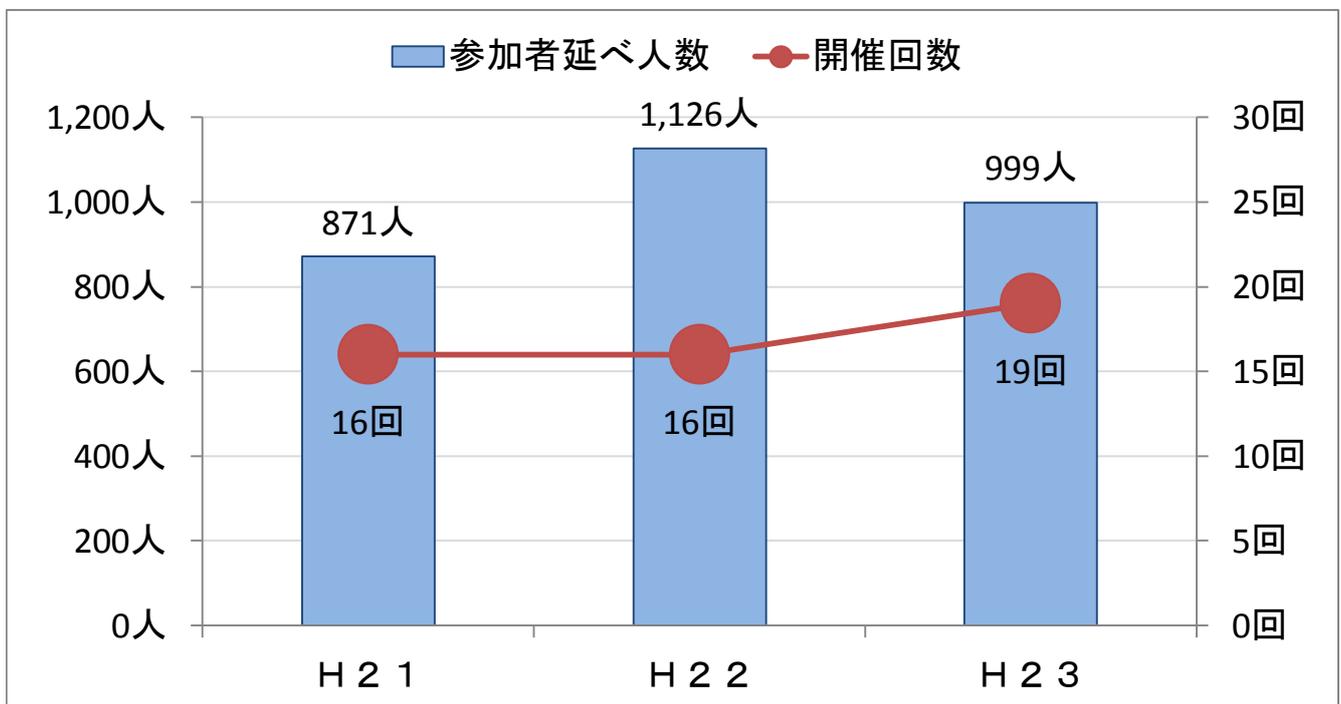


・会議室等(講習室・会議室・和室・調理実習室・集会室)の利用者数
 ・渋谷学習センターは、移転のためH22.2.1~2.28まで、林間学習センターは工事のためH21.12.15~H22.2.12まで使用できなかった。
 ・H23.3は、東日本大震災の影響による計画停電に伴う部分的閉館を実施。

251. ボランティア講師登録者数 * 成果を計る指標

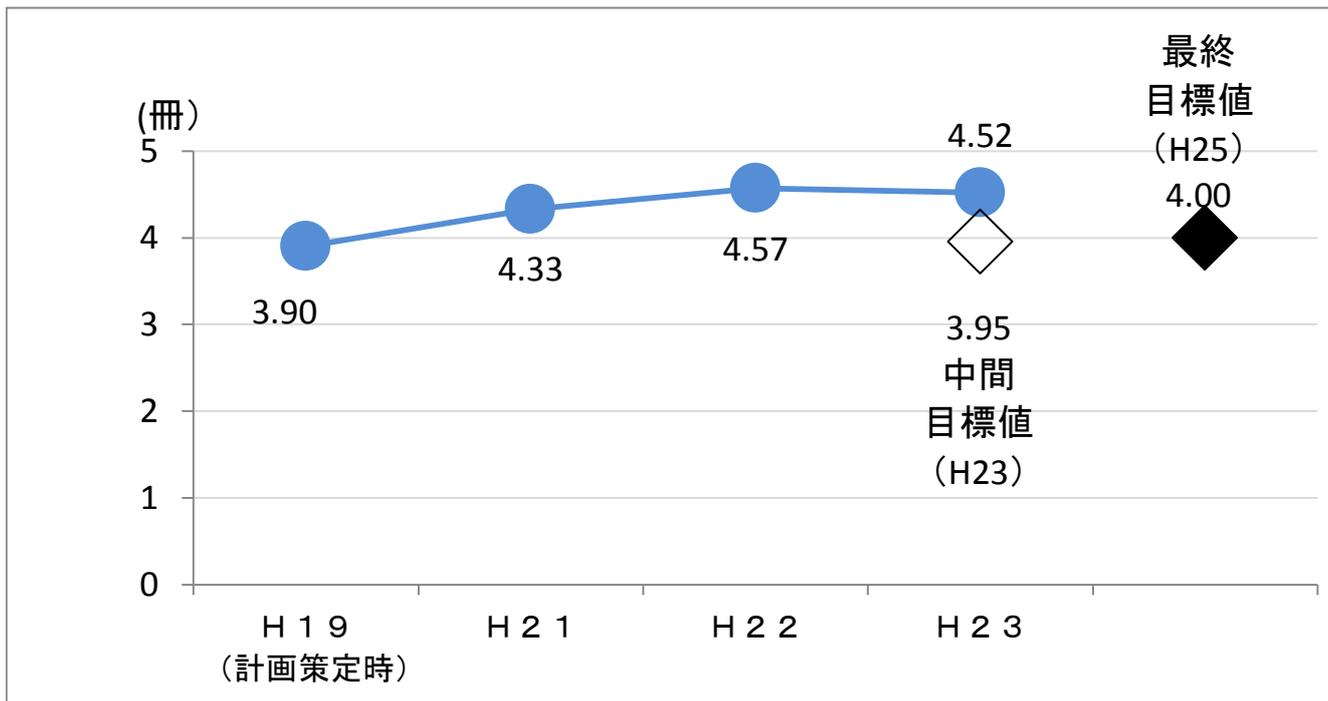


252. 市民大学講座実施状況

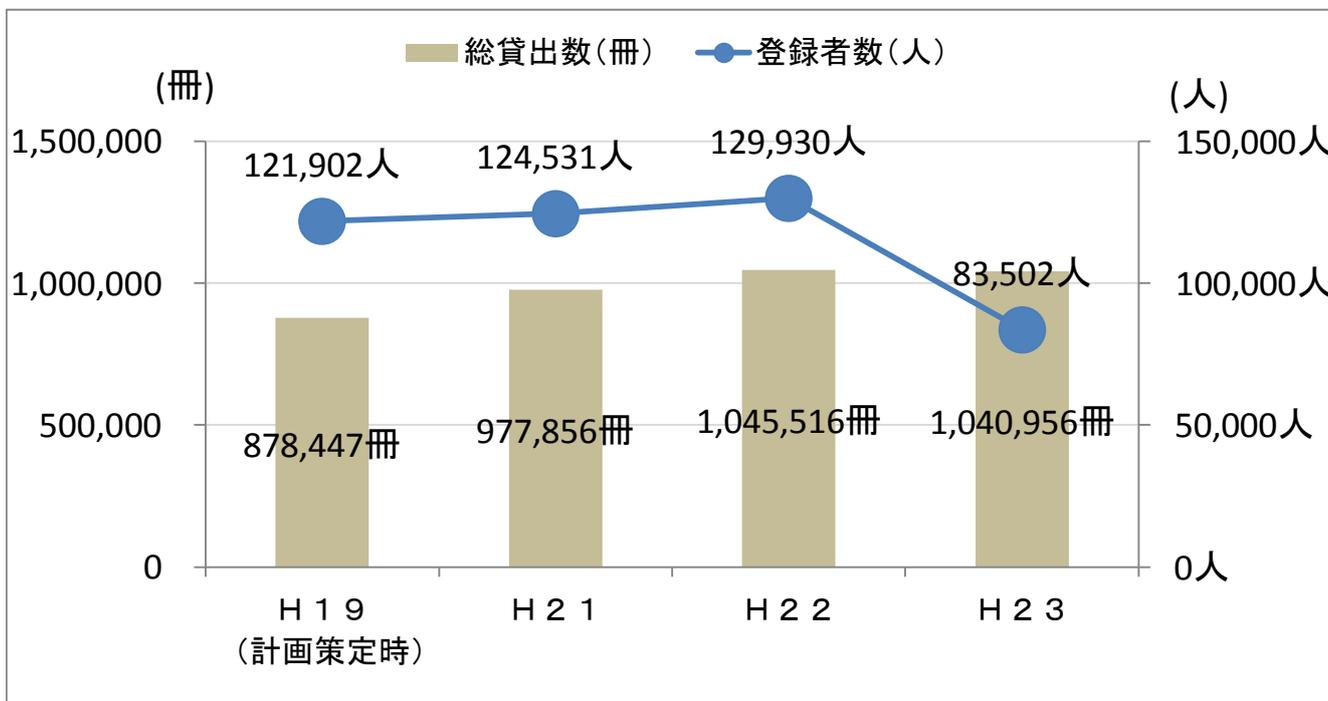


| | 平成21年度 | 平成22年度 | 平成23年度 |
|------|--|--|---|
| コース1 | ○現代を知るコース 「地球温暖化と異常気象」 全6回 延べ人数 370人 | ○現代を知るコース 「日本の世界遺産」～世界遺産で 見る日本の特質と魅力 全5回 延べ人数 344人 | ○現代を知るコース 「海洋研究の最先端」～海から学 ぶ地球の「今」～ 全4回 延べ人数 193人 |
| コース2 | ○人間を知るコース 「平家物語」入門～日本の古典を 知る～ 全4回 延べ人数 318人 | ○人間を知るコース 「坂本龍馬の生涯」を知る 全6回 延べ人数 453人 | ○人間を知るコース 「戦国・織豊期を考える」 全8回 延べ人数 474人 |
| コース3 | ○現代を知るコース 「ロボット工学」入門～暮らしとロ ボット～ 全6回 延べ人数 183人 | ○現代を知るコース 「免疫のしくみ」～自分の健康は自 分自身の力で保つことが大切です ～ 全5回 延べ人数 329人 | ○現代を知るコース 「睡眠と老化を正しく理解し、健康 的に歳をとりましょう」 全7回 延べ人数 332人 |

253. 市民一人あたりの年間図書貸出冊数 * 成果を計る指標

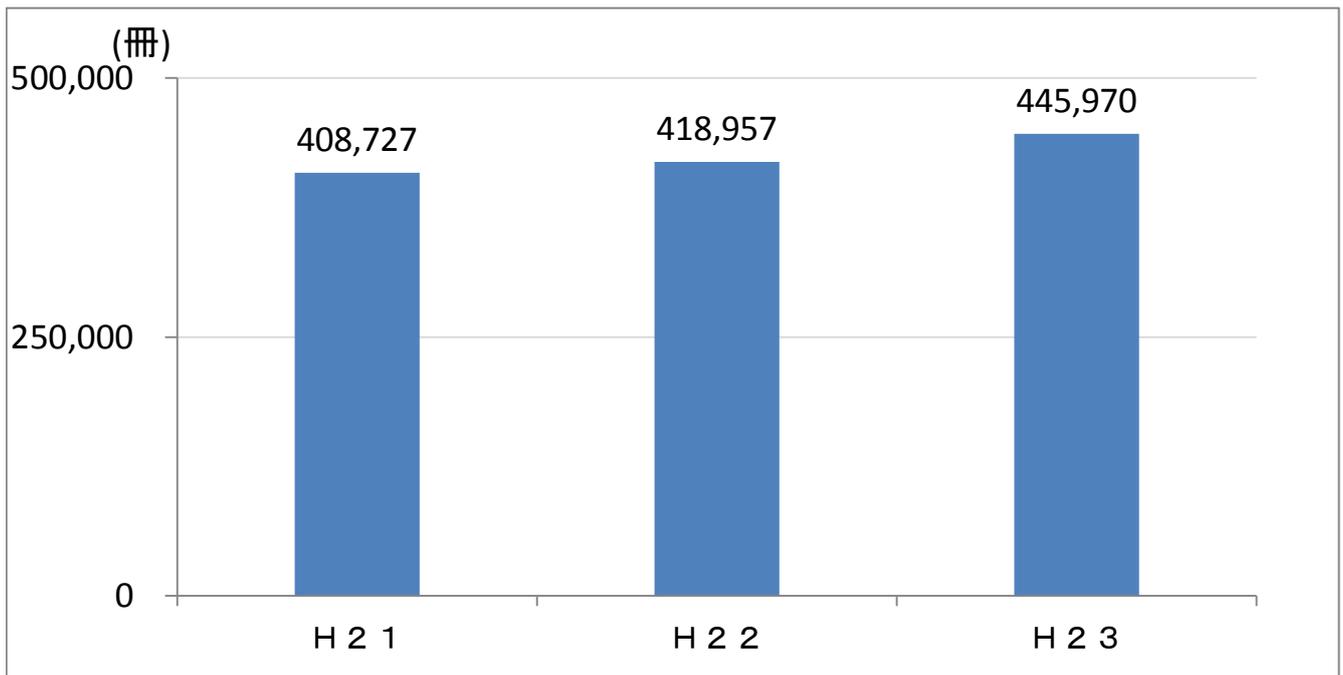


254. 登録者数・貸出総数の推移

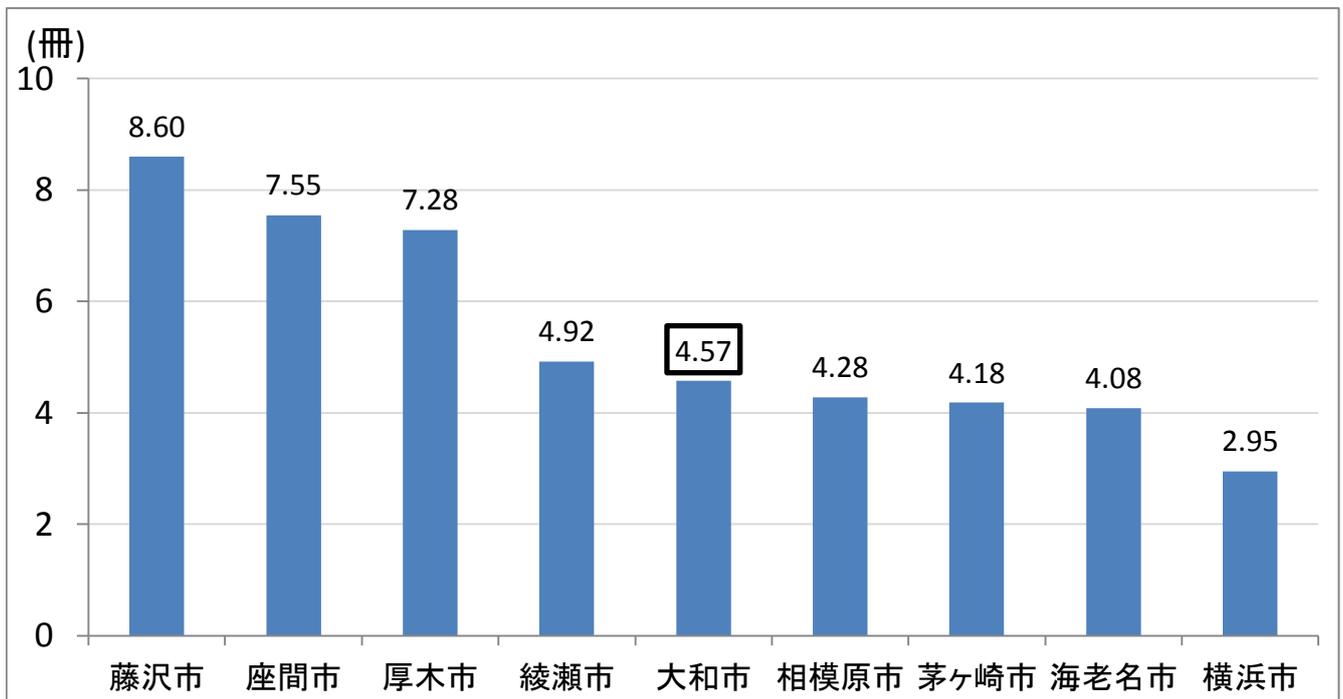


・平成23年度に登録者数が減っているのは、システムの全面入れ替えに伴い、平成12年1月1日以前の登録者のうち平成17年以降貸出実績のない登録者を抹消したことによる

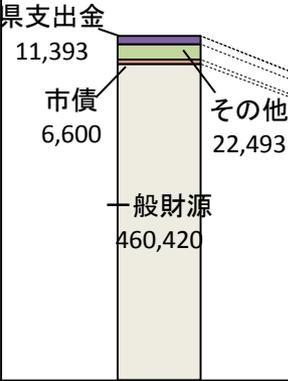
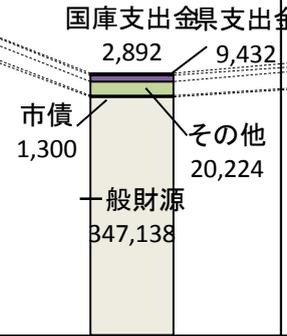
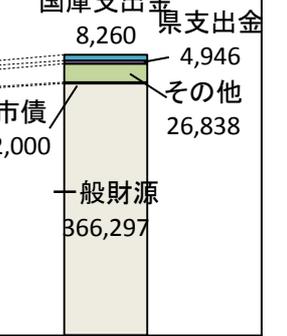
255. 図書館の蔵書数の推移



256. 市民一人当たりの年間図書貸出冊数の他市比較（平成22年度比較）



257. 予算額の推移（めざす成果6-1-1に係る事業費のみ）

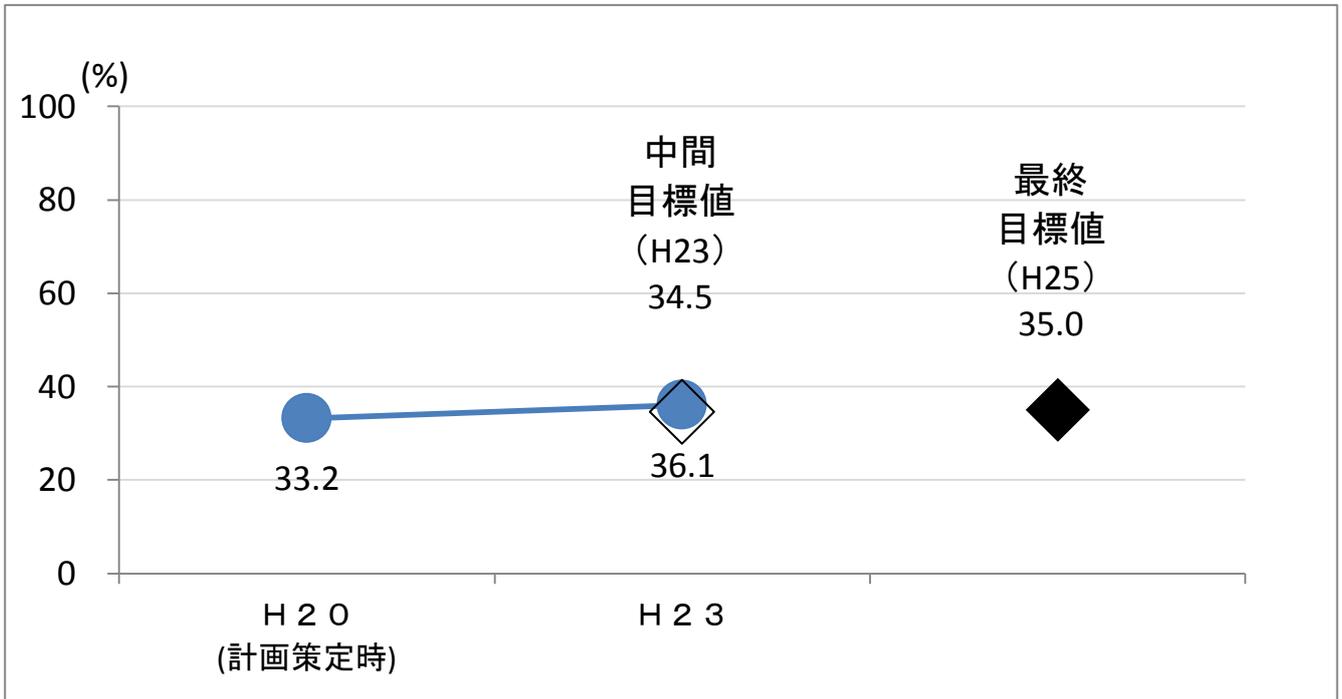
| | 21年度 | 22年度 | 23年度 |
|--------------------------|--|--|--|
| 予算額及び 財源内訳 (単位:千円) | <p>予算額 500,906</p>  <p>県支出金 11,393 市債 6,600 一般財源 460,420 その他 22,493</p> | <p>予算額 380,986</p>  <p>国庫支出金 2,892 市債 1,300 一般財源 347,138 県支出金 9,432 その他 20,224</p> | <p>予算額 408,341</p>  <p>国庫支出金 8,260 市債 2,000 一般財源 366,297 県支出金 4,946 その他 26,838</p> |
| 新たな 取り組み等 | <ul style="list-style-type: none"> ・市立図書館および学習センター図書室の開館時間を延長（平日は午後 8 時まで、土・日曜日、祝日は午後 6 時まで） ・市立図書館で、祝日の月曜日の開館を開始 ・林間小学校の特別教室を新たに市民に開放（計小学校 3 校、中学校 3 校） ・渋谷学習センターがIKOZAIに移転 | <ul style="list-style-type: none"> ・「図書返却ポスト」を、大和駅と中央林間駅に設置 ・ブックスタート事業（4 ヶ月検診時に絵本を 2 冊プレゼント）開始 ・大和市文化芸術振興条例の規定に基づき、文化芸術に関する施策展開の基本となる、文化芸術基本計画を策定 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域の生涯学習の場として、夜間や休日に開放している学校施設の開放（特別教室）を、新たに 3 校で開始 ・図書館のシステム更新（県内初のクラウド化） ・こども読書力向上プラン策定 ・大和市生涯学習推進計画を策定 |

258. 関係する個別計画

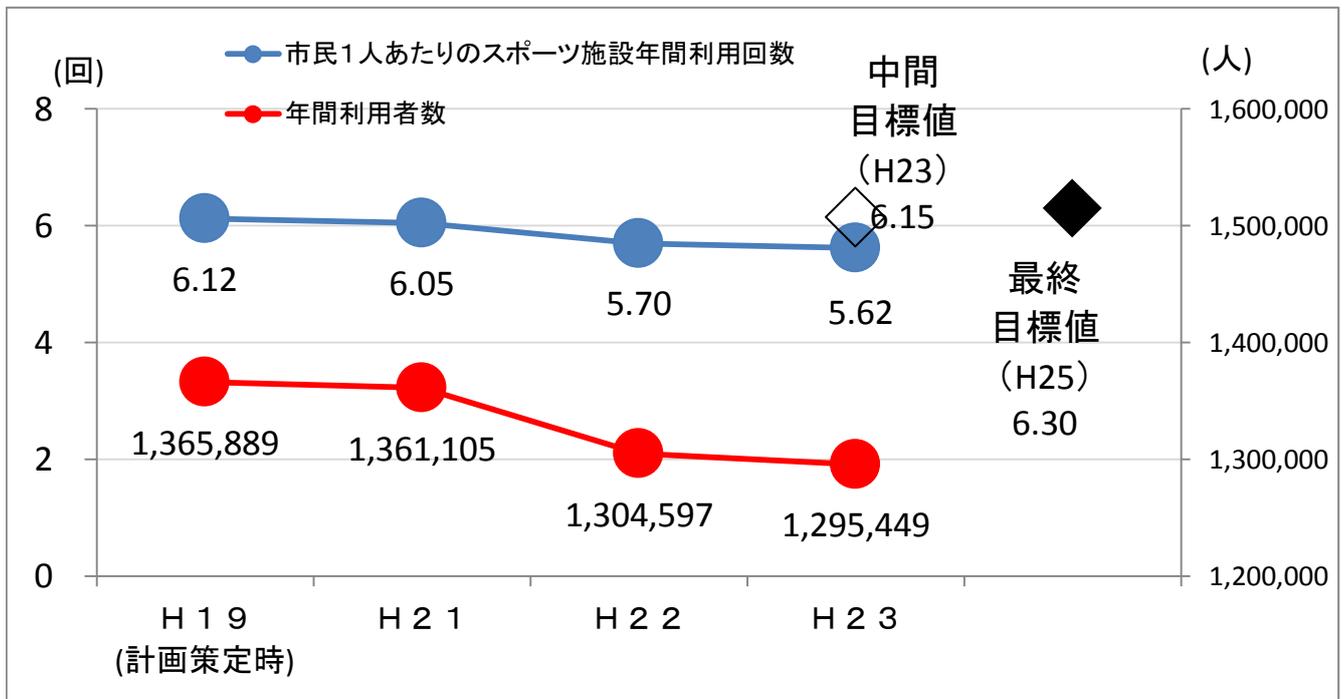
| 計画等名称 | 策定年月 (予定年月) | 計画期間 (始期) | 計画期間 (終期) | 主な内容や目的 | 計画の根拠 | 制定義務 |
|-------------|----------------|--------------|--------------|---|-------------------|------|
| 文化芸術振興基本計画 | H23. 3 | H23 | H25 | 市の文化芸術の振興を効果的かつ計画的に推進するために、基本的な考え方や施策の方向性を明らかにする。 | 大和市文化芸術振興条例 | 義務 |
| 大和市生涯学習推進計画 | H24. 3 | H24 | H30 | 第 8 次大和市総合計画の分野別計画として、本市の生涯学習施策の具体的な方向性を示すものです。 | 第 8 次大和市総合計画 | 任意 |
| こども読書力向上プラン | H24. 2 | H24 | H28 | こどもの読書活動を推進するための基本方針と施策の方向性を示すものです。 | 子どもの読書活動の推進に関する法律 | 任意 |

めざす成果6-1-2 スポーツを楽しむ人が増えている

259. 日常的にスポーツを楽しんでいる市民の割合 * 成果を計る指標



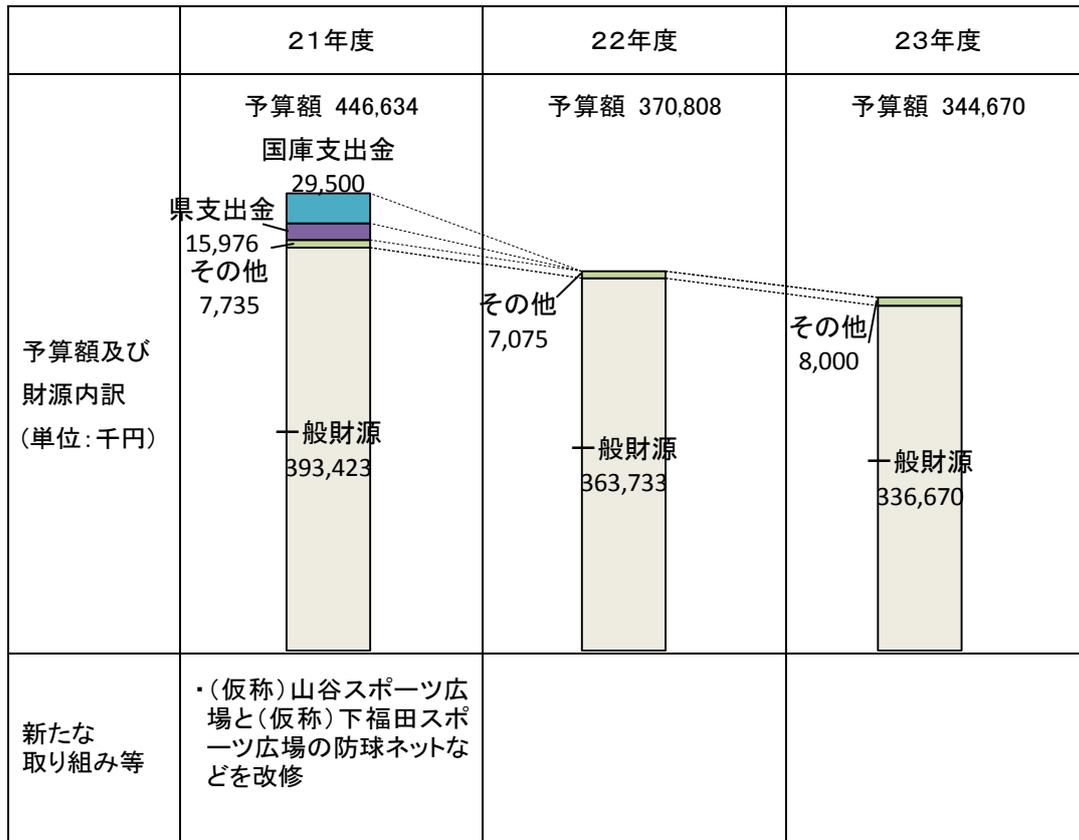
260. 市民1人あたりのスポーツ施設年間利用回数 * 一部成果を計る指標



261. 大和市の女子サッカーへの取り組み（一部）

| 時期 | 取り組み内容 |
|--------------|---|
| H21.2.1 | 大野忍選手を市民栄誉賞で表彰（北京五輪4位） |
| H21.9.6 | 女子サッカー・日テレ・ベレーザ選手によるサッカー教室開催 |
| 同日 | 女子サッカー・プレナスなでしこリーグ開催 |
| H22.4.29 | 同上 |
| H23.2.1 | 川澄選手を市民栄誉賞で表彰（アジア大会優勝） |
| H23.7.18 | ワールドカップドイツ大会決勝戦のパブリックビューイングを開催 |
| H23.9.25 | 大和市ゆかりのなでしこジャパン3選手による凱旋パレード開催 |
| 同日 | 大野忍、川澄奈穂美、上尾野辺めぐみ選手に大和なでしこ賞授与 |
| H23.10.2 | 女子サッカー・プレナスなでしこリーグ開催 |
| H23年度 | 大和シルフィード98が「神奈川県女子中学生サッカー大会」「神奈川県女子ユース（U-15）サッカーリーグ」で優勝 |
| H24.4.1 | 市スポーツ課に地域スポーツ・女子サッカー支援担当を新設 |
| H24.7 | 引地川公園ゆとりの森に日本サッカー協会のモデル事業を活用し、グラウンドを全面芝生化 |
| H24.7.21~22 | 「大和なでしこカップ2012（U-15）」開催 |
| H24.8.11 | 「ガールズサッカーフェスティバル2012神奈川in大和」を開催 |
| H24.10.1 | 大野忍、川澄奈穂美、上尾野辺めぐみ選手に「ロンドン五輪大和なでしこ賞」を授与 |
| H24.10.20~21 | 「大和なでしこカップ2012（U-12）」開催 |

262. 予算額の推移（めざす成果6-1-2に係る事業費のみ）

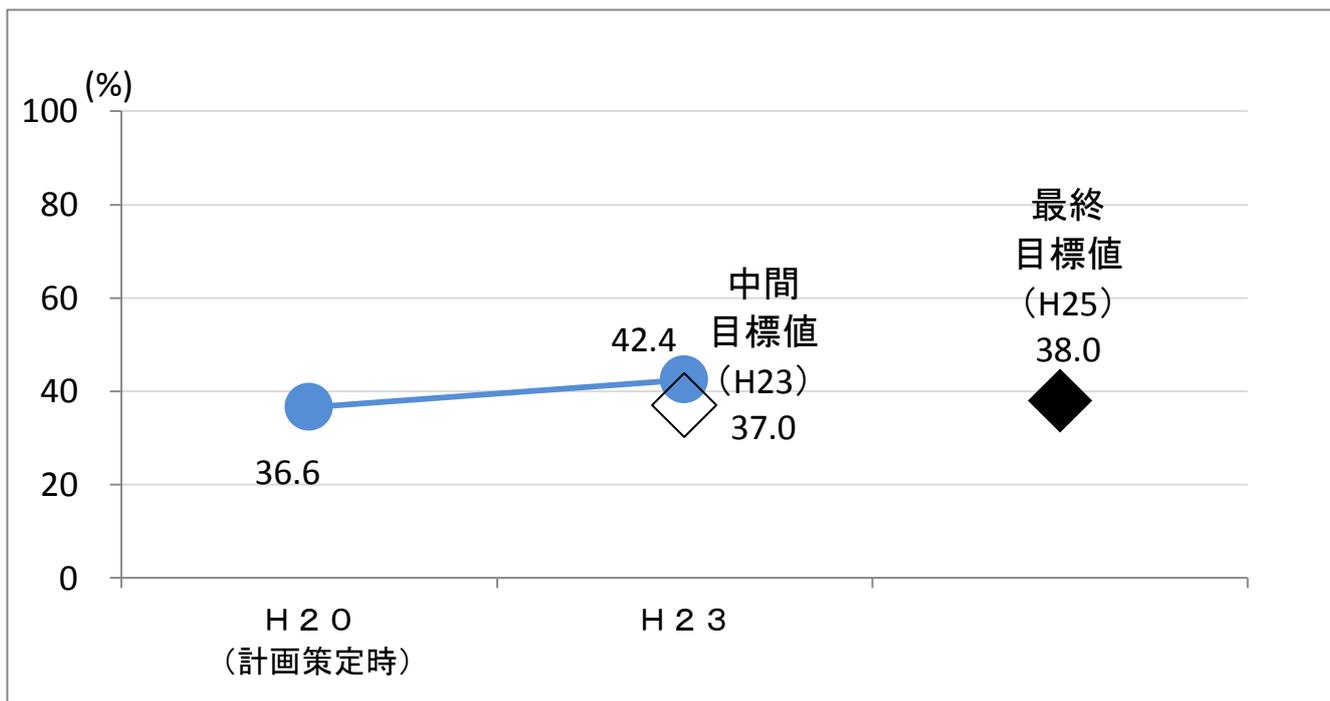


263. 関係する個別計画

| 計画等名称 | 策定年月 (予定年月) | 計画期間 (始期) | 計画期間 (終期) | 主な内容や目的 | 計画の根拠 | 制定義務 |
|------------|----------------|--------------|--------------|---|-------------|------|
| 文化芸術振興基本計画 | H23.3 | H23 | H25 | 市の文化芸術の振興を効果的かつ計画的に推進するために、基本的な考え方と施策の方向性を明らかにする。 | 大和市文化芸術振興条例 | 義務 |
| 大和生涯学習推進計画 | H24.3 | H24 | H30 | 第8次大和市総合計画の分野別計画として、本市の生涯学習施策の具体的方向性を示すものです。 | 第8次大和市総合計画 | 任意 |

めざす成果6-2-1 多様な芸術や文化が育っている

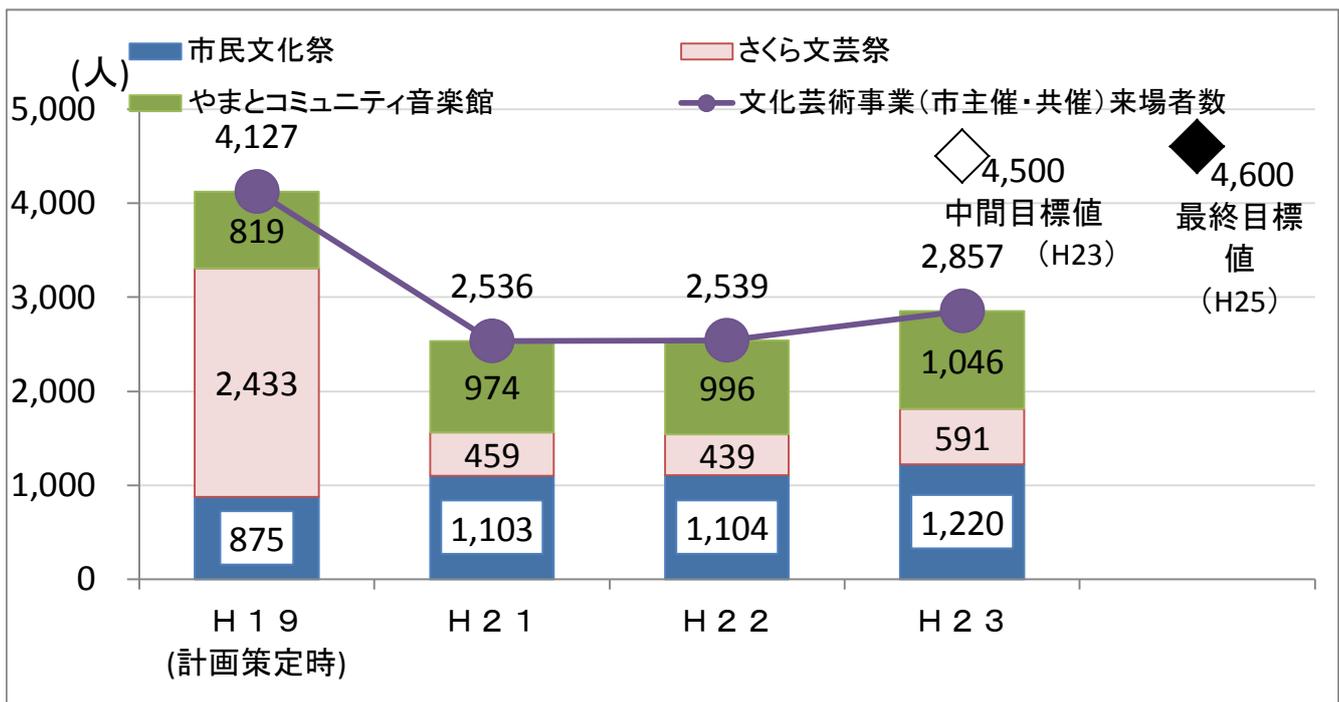
264. 芸術や文化活動が盛んに行われていると思う市民の割合 * 成果を計る指標



265. 文化芸術の振興に関する取り組みとして、どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。
* 選択は2つまで

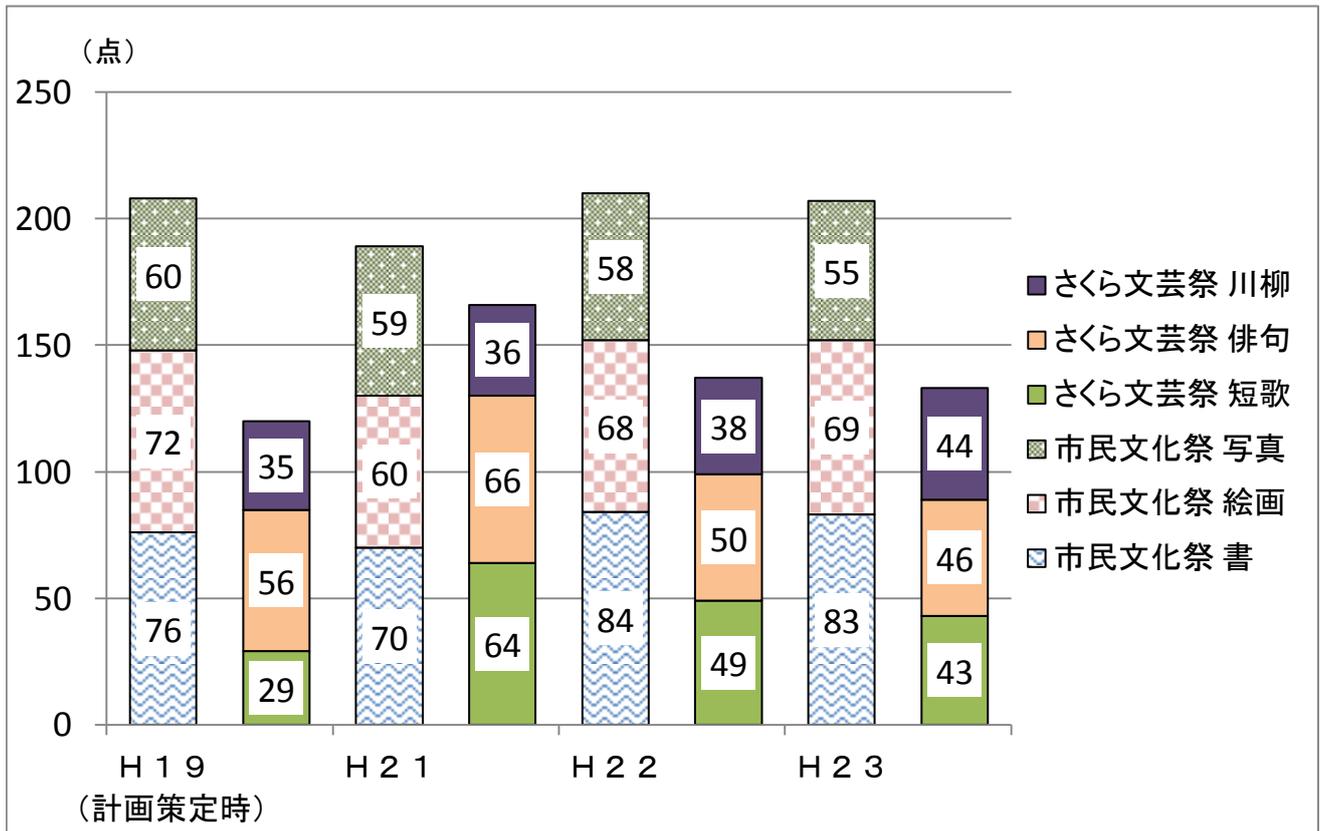


266. 文化芸術事業（市主催・共催）来場者数 * 成果を計る指標及びその内訳



・文化芸術事業...市民文化祭、さくら文芸祭、コミュニティ音楽館
 (平成21年度から、さくら文芸祭の開催場所を郷土民家園からIKOZAIに変更した。)

参考: 市民文化祭及びさくら文芸祭の出品数の推移



267. 予算額の推移（めざす成果6-2-1に係る事業費のみ）

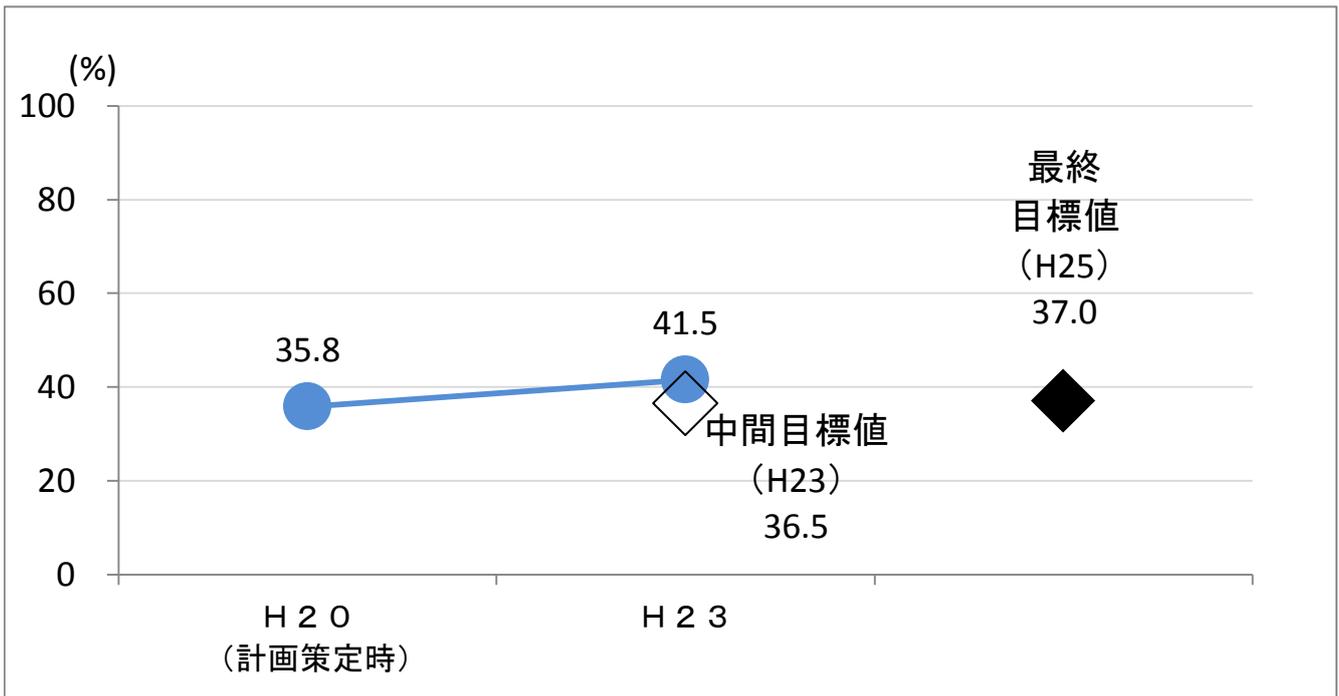
| | 21年度 | 22年度 | 23年度 |
|--------------------------|---|--|--|
| 予算額及び 財源内訳 (単位:千円) | <p>予算額 188,647</p> <p>その他 8,651 一般財源 179,996</p> | <p>予算額 186,468</p> <p>その他 7,956 一般財源 178,512</p> | <p>予算額 157,336</p> <p>その他 7,721 一般財源 149,615</p> |
| 新たな 取り組み等 | <ul style="list-style-type: none"> ・大和市文化芸術振興条例を制定 ・大和市文化芸術連合会が設立 | <ul style="list-style-type: none"> ・大和市文化芸術振興条例の規定に基づき、文化芸術に関する施策展開の基本となる、文化芸術基本計画を策定（再掲） | <ul style="list-style-type: none"> ・「YAMATO ART100」（やまと・あーと・ひやく）を開始 ・やまとイラストデザインコンペを実施 ・スポーツ・よか・みどり財団への人権費補助減 |

268. 関係する個別計画

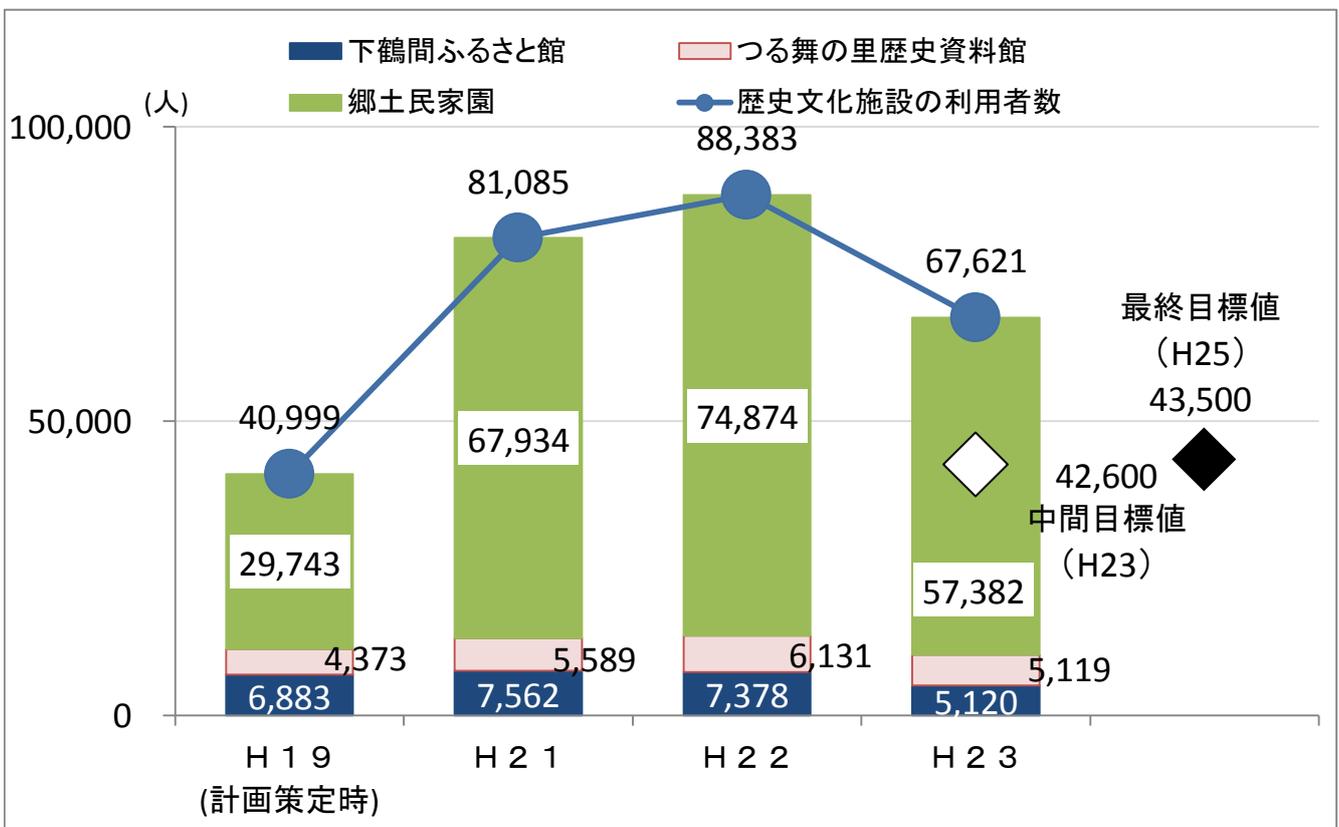
| 計画等名称 | 策定年月 (予定年月) | 計画期間 (始期) | 計画期間 (終期) | 主な内容や目的 | 計画の根拠 | 制定義務 |
|------------|----------------|--------------|--------------|---|-------------|------|
| 文化芸術振興基本計画 | H23. 3 | H23 | H25 | 市の文化芸術の振興を効果的かつ計画的に推進するために、基本的な考え方と施策の方向性を明らかにする。 | 大和市文化芸術振興条例 | 義務 |

めざす成果6-2-2 郷土の文化がしっかりと引き継がれている

269. 大和市の歴史や文化は、しっかりと継承されていると思う市民の割合 * 成果を計る指標

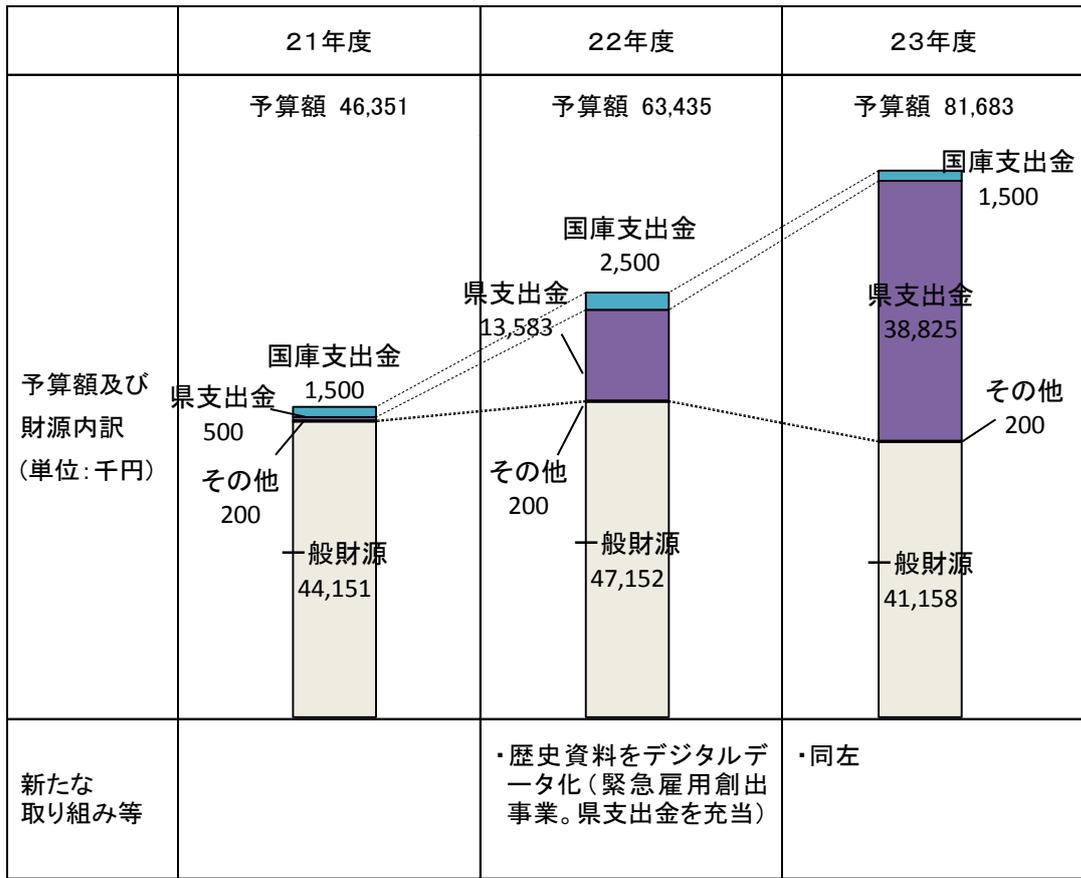


270. 歴史文化施設の利用者数 * 成果を計る指標及びその内訳



- ・歴史文化施設...つる舞の里歴史資料館、下鶴間ふるさと館、郷土民家園
- ・下鶴間ふるさと館は、平成23年度からつる舞の里歴史資料館との一体的管理とし、かつ開館時間及び開館日を集中化する運営方法に変更した。

271. 予算額の推移（めざす成果6-2-2に係る事業費のみ）



272. 関係する個別計画

| 計画等名称 | 策定年月 (予定年月) | 計画期間 (始期) | 計画期間 (終期) | 主な内容や目的 | 計画の根拠 | 制定義務 |
|------------|----------------|--------------|--------------|---|-------------|------|
| 文化芸術振興基本計画 | H23. 3 | H23 | H25 | 市の文化芸術の振興を効果的かつ計画的に推進するために、基本的な考え方と施策の方向性を明らかにする。 | 大和市文化芸術振興条例 | 義務 |